

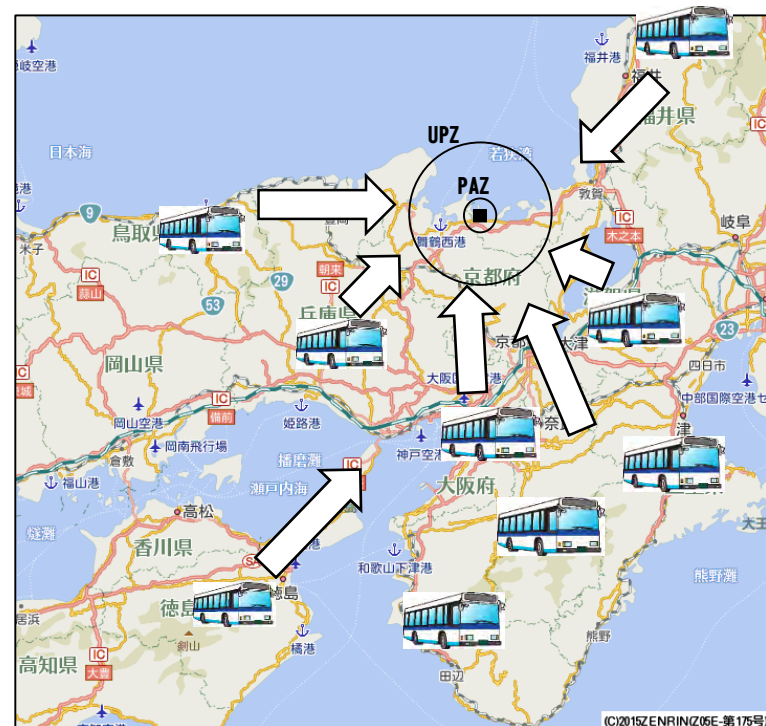
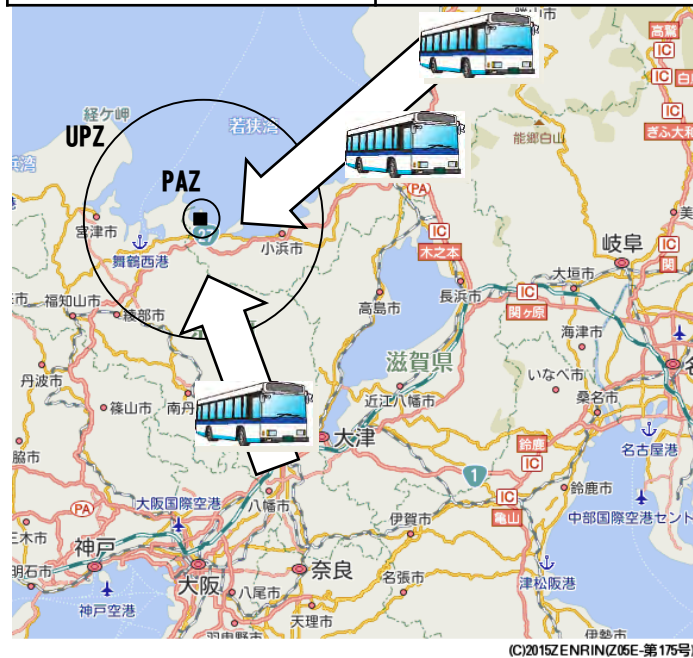
国、関係機関による輸送能力の確保

福井県及び京都府内の輸送手段では不足する場合の輸送能力の確保については、

- 両府県内の輸送手段では不足する場合、関西広域連合等関係機関が関西圏域の府県及び隣接府県等の関係団体から輸送手段を調達
- 上記手段により確保した輸送手段で対応できない場合、原子力災害対策本部からの依頼に基づき、国土交通省が関係団体、関係事業者に対し、協力を要請により必要な輸送能力を確保する。

福井県内のバス会社	保有台数 (台)
50社※1	882
京都府内のバス会社	保有台数 (台)
43社	2,261

各府県保有バス台数	
府県名	保有台数
石川県	1,229
三重県	1,230
滋賀県	1,000
大阪府	4,022
兵庫県	3,917
奈良県	1,006
和歌山県	706
鳥取県	540
徳島県	515
計	14,165



※1 関西電力を含む

※2 不測の事態により確保した輸送能力で対応できない場合、実動組織(自衛隊、警察、消防、海保庁)に支援を要請

他の地方公共団体からの応援計画

➤ 原子力災害又は地震、津波との複合災害が発生した場合、国からの支援のほか、福井県、京都府、及び滋賀県に対する関係地方公共団体からの支援策として、9つの応援協定が締結されている。

ア 福井県・奈良県災害時等の相互応援等に関する協定（平成26年6月11日）

- 【応援内容】**
- ①救助及び応急復旧に必要な医療職、技術職等の職員の派遣及びボランティアのあっせん
 - ②食糧、飲料水及び生活必需品並びにその提供に必要な資機材の提供及びあっせん
 - ③被災者の救出、医療、防疫、施設の応急復旧等に必要な資機材、物資等の提供及びあっせん
 - ④救助及び救援活動に必要な車両等の提供及びあっせん
 - ⑤被災者の一時収容のための施設の提供及びあっせん
 - ⑥その他特に要請のあった事項
 - ⑦平常時における、原子力防災に関する情報の提供、普及啓発、研修の実施等
 - ⑧原子力災害時の避難受入れにかかる関係市との調整等の協力

ア 福井県・石川県災害時等相互応援等に関する協定（平成26年6月11日）

- 【応援内容】**
- ①広域避難に係る避難者の受け入れ調整
 - ②原子力防災活動資機材の提供
(緊急時モニタリング資機材・原子力防災活動資機材・緊急時医療資機材)
 - ③原子力防災関係職員の派遣
(緊急時モニタリング関係職員・緊急時医療関係職員・その他原子力災害対策関係職員)

ア 災害時等の応援に関する協定（平成19年7月26日）

- 【対象】**
富山県、石川県、福井県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、名古屋市
- 【応援内容】**
- ①応援物資等の提供及びあっせん並びに人員の派遣
 - ②避難場所等の相互使用、緊急輸送路の共同啓開等被災県市等の境界付近における必要な措置
 - ③被災者等の一時収容のための施設の提供
 - ④医療機関による傷病者の受入れ
 - ⑤その他特に要請のあった事項

ウ 全国都道府県における災害時等の広域応援に関する協定（平成24年5月18日）

- 【応援内容】**
- ①人的支援及び斡旋
 - ②物的支援及び斡旋
 - ③施設又は業務の提供及び斡旋
 - ④その他特に要請のあったもの

ア 北陸三県災害時等の相互応援に関する協定（平成21年5月18日）

- 【対象】**
富山県、石川県、福井県
- 【応援内容】**
- ①被災地の情報収集並びに人員及び資機材の輸送等に係わるヘリコプターの派遣
 - ②救助及び応急復旧に必要な医療職、技術職等の職員の派遣並びにボランティアのあっせん
 - ③食糧、飲料水及び生活必需品並びにその供給に必要な資機材の提供及びあっせん
 - ④被災者の救出、医療、防疫及び施設の応急復旧等に必要な資機材、物資等の提供及びあっせん
 - ⑤避難、救援及び救助活動に必要な車両等の提供及びあっせん
 - ⑥被災者等の一時収容のための施設の提供及びあっせん
 - ⑦ゴミ、し尿処理等のための車両及び施設のあっせん
 - ⑧医療機関による傷病者の受入れ
 - ⑨その他要請のあった事項

ア 近畿圏危機発生時の相互応援に関する基本協定（平成24年10月25日）

- 【対象】**
福井県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県、関西広域連合
- 【応援内容】**
- ①職員の派遣
 - ②食料、飲料水及び生活必需品の提供
 - ③資機材の提供
 - ④避難者及び傷病者の受入れ
 - ⑤その他特に要請のあった事項

イ 関西広域連合と九州地方知事会との災害時の相互応援に関する協定（平成23年10月31日）

- 【対象】**
関西広域連合（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、鳥取県、徳島県、京都市、大阪市、堺市、神戸市）、九州地方知事会（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、山口県）
- 【応援内容】**
- ①職員の派遣
 - ②食料、飲料水及び生活必需品の提供
 - ③避難施設及び住宅の提供
 - ④緊急輸送路及び輸送手段の確保
 - ⑤医療支援
 - ⑥その他応援のため必要な事項

ア 福井県・岐阜県災害時等の相互応援等に関する協定（平成7年10月6日）

- 【応援内容】**
- ①被災地の情報収集及び人員、資機材輸送等のためのヘリコプターの派遣
 - ②救助及び応急復旧に必要な医療職、技術職等の職員の派遣及びボランティアのあっせん
 - ③食糧、飲料水及び生活必需品並びにその提供に必要な資機材の提供及びあっせん
 - ④被災者の救出、医療、防疫、施設の応急復旧等に必要な資機材、物資等の提供及びあっせん
 - ⑤救援及び救助活動に必要な車両等の提供及びあっせん
 - ⑥被災者の一時収容のための施設の提供及びあっせん
 - ⑦ごみ、し尿処理のための車両及び施設のあっせん
 - ⑧その他特に要請のあった事項

ウ 関西広域連合と九都府市との災害時の相互応援に関する協定（平成26年6月11日）

- 【対象】**
関西広域連合（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、鳥取県、徳島県、京都市、大阪市、堺市、神戸市）、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市
- 【応援内容】**
- ①職員の派遣
 - ②食料、飲料水及び生活必需品の提供
 - ③資機材の提供
 - ④避難者及び傷病者の受入れ
 - ⑤車両、ヘリコプター、船舶等の輸送手段の確保
 - ⑥医療支援
 - ⑦その他特に要請のあった事項

ウ 原子力災害時の相互応援に関する協定（平成13年1月31日）

- 【対象】**
北海道、青森県、宮城県、福島県、茨城県、新潟県、石川県、福井県、静岡県、京都府、島根県、愛媛県、佐賀県、鹿児島県
- 【応援内容】**
- ①原子力防災資機材の提供
 - ②職員の派遣



6. 放射線防護資機材、物資、 燃料備蓄・供給体制

PAZ圏内防護措置に備えた放射線防護資機材の備蓄体制

- 福井県はPAZ圏の関係市町のほか、PAZ圏内の住民搬送を担うバス会社やタクシー会社等の運転手、医療機関・教育機関・放射線防護対策施設の施設管理者等向けに個人線量計等の資機材の備蓄を実施中。
- 緊急時には、放射線防護資機材を運転手、避難誘導者に配布し、万々に備え避難搬送
- 平時にはこれらの使用方法に関する訓練・研修を定期的に実施、併せて、関係者向けに備中。

次スライドで作成、参照用 TS

次スライド作業の参考(削除予定)



- バス・タクシー会社
運転手向けに備蓄を実施中
- 医療機関・社会福祉施設
(福井県内x施設)
施設管理者、避難誘導者向けに備蓄を実施中
- 小中学校・保育所
(福井県内x施設)
施設管理者、避難誘導者向けに備蓄を実施中
- 放射線防護対策施設
(福井県内x施設)
施設管理者、避難誘導者向けに備蓄を実施中

備蓄拠点	対象施設数 (福井県)
おおい町役場	
医療機関・社会福祉施設	
小中学校・保育所	
放射線防護対策施設(※)	
合計	

(※) 医療機関、社会福祉施設を除く

PAZ圏内防護措置に備えた放射線防護資機材の備蓄体制

- 福井県はPAZ圏の関係市町のほか、PAZ圏内の住民搬送を担うバス会社やタクシー会社等の運転手、医療機関・教育機関・放射線防護対策施設の施設管理者等向けに個人線量計等の放射線防護資機材の備蓄を実施中。
- 緊急時には、放射線防護資機材を運転手、避難誘導者に配布し、万々に備え避難搬送時に携帯。
- 平時にはこれらの使用方法に関する訓練・研修を定期的実施。併せて、関係者向けパンフレットを整備中。



バス・タクシー会社
運転手向けに備蓄を実施中

医療機関・社会福祉施設
(福井県内x施設)
施設管理者、避難誘導者向けに備蓄を実施中

小中学校・保育所
(福井県内x施設)
施設管理者、避難誘導者向けに備蓄を実施中

放射線防護対策施設
(福井県内x施設)
施設管理者、避難誘導者向けに備蓄を実施中

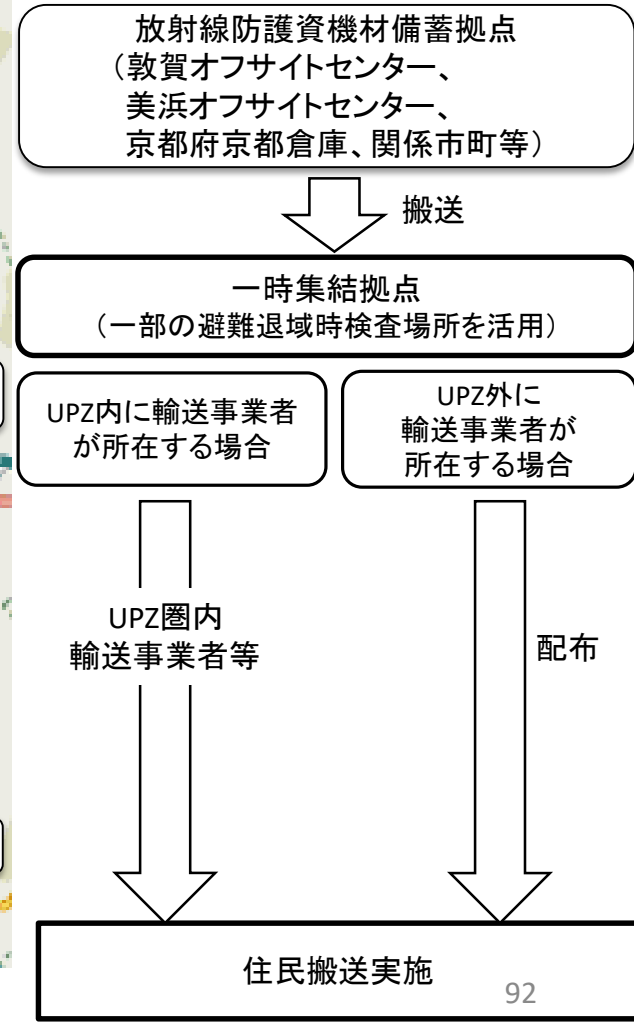
備蓄拠点	対象施設数 (福井県)
おおい町役場	1
医療機関・社会福祉施設	
小中学校・保育所	2
放射線防護対策施設(※)	2
合計	4

(※) うち1施設は小学校と重複のため、合計は一致しない。

(凡例)
● :放射線防護資機材備蓄箇所
※ 赤枠は放射線防護対策施設

UPZ圏内防護措置に備えた放射線防護資機材の備蓄・供給体制

- UPZ圏内一時移転等において住民搬送を担う輸送事業者等には、緊急時に設置する一時集結拠点（一部の避難退域時検査場所を活用）で原則放射線防護資機材を配布。（UPZ圏内の輸送事業者等には個別に配布）
- 一時集結拠点では、放射線防護資機材の使用方法や、それまでのモニタリング結果等により、避難搬送による被ばく線量が積算1mSvを十分に下回ることをあらかじめ確認。



(凡例)

● : 放射線防護資機材備蓄拠点

● : 一時集結拠点

原子力事業者による放射線防護資機材等の支援体制

- 原子力事業者は、放射線防護資機材を各原子力事業者で支援をするため、「原子力災害発生時における事業者間協力協定」の内容を充実させて再締結。
- 原子力災害発災後の避難・一時移転等において、放射線防護資機材等が不足する場合、原子力事業者は、保有する資源(要員・資機材等)を最大限供給し支援する。

原子力災害発生時における事業者間協力協定（平成26年10月10日）

【協定事業者】

北海道電力、東北電力、東京電力、中部電力、北陸電力、関西電力、中国電力、四国電力、九州電力、日本原子力発電、電源開発、日本原燃

【目的】

原子力災害時における原子力事業者間協力の円滑な実施を図り、原子力災害の拡大防止および早期復旧の一翼を担うことを目的とする。

【協力活動の範囲】

原子力災害時の周辺地域の環境放射線モニタリングおよび周辺区域の汚染検査・汚染除去に関する事項について、協力要員の派遣・資機材の貸与その他の措置 等

主な備蓄資機材

資機材	数量
サーベイメータ(GM管)	360台
全面マスク	1,000個
タイベックスーツ	30,000着



サーベイメータ(GM管)



全面マスク



タイベックスーツ

福井県及び滋賀県の関係市町における行政備蓄

- 緊急時に備え、関係市町及び府県では、食料及び生活物資等の備蓄を実施。万が一不足等が生じる事態となった場合、府県が調整を行い、それぞれの府県内の全市町村より備蓄した食料及び生活物資等を融通する体制を整備。
- 放射線防護対策施設においては、900名がおおよそ7日間を目安に生活できる食料及び生活物資等を確保するため、必要な備蓄と供給体制を整備中。

避難元市町の生活物資の備蓄状況

	C福井県関係市町						京都府関係市町						滋賀県関係市町	
	福井県	おおい町	たかはまちょう高浜町	わかさ ちょう若狭町	おぼまし小浜市	みはまちょう美浜町	京都府	きょうとし京都市	まいづるし舞鶴市	あやべし綾部市	なんたんし南丹市	きょうたんぱちょう京丹波町	滋賀県	たかしまし高島市
食料品(食)	2755	7,150	3,700	2,870	8,062	1,296	148,862	467,450	11,222	3,240	12,800	9,930	(248,660)	34,370
飲料水(リットル)	4872	6,096	100,442	1,200	1,980	2,880	28,080	148,500	3,720	4,740	7,800	5,760	(9,912)	34,332
簡易トイレ(基)	96	25	20	33	23	—	1,400	2,336	10	5	10	35	-	872
毛布(枚)	8,600	896	1,320	925	2,340	400	37,631	131,938	3,305	3,146	780	590	(26,950)	11,450

※ 上記物資備蓄数は概数。また、上記の他に、関係市町では常備薬、炊き出し用具等、避難生活に必要な物資等を準備している。

※2 上記の数量は福井県H28.4.1時点、滋賀県、京都府はH28.1時点

※3 原子力事業者についても300名×4日分の食料及び生活物資を備蓄する。

- 関係市町及び避難先市町から物資支援の要請があった場合や要請を待ついとまがないと認められる状況になった場合に備え、福井県及び京都府は、「災害時における応急生活物資等の協力に関する協定」等を民間企業等と締結。

災害時における物資の供給等に関する協定の主な締結状況

	協定の種類	内容	締結民間企業等
福井県	災害時における応急生活物資の協力に関する協定	災害発生時における応急生活物資の供給	福井県米穀(株)、福井県生活協同組合、福井県経済農業協同組合連合会、福井県地方卸売市場協議会、(一財)福井市中央卸売市場協会、(株)バロー、(有)南部酒造場、(株)ハイース、(株)若狭瓜割、福井市、池田町、大飯町、北陸コ・コーポリング(株)、サントリーフーズ(株)、キンピハレッジ(株)北陸支社、(株)ローソン、(株)ファミリーマート
	災害時等における燃料の供給に関する協定	災害時等における燃料の供給	福井県石油業協同組合、(一社)福井県エルピーガス協会
	災害時等における緊急・救援輸送に関する協定	災害発生時における緊急・救援物資、人員等輸送	(一社)福井県トラック協会
京都府	災害時における応急生活物資の供給協力に関する協定	災害時における応急対策物資供給等	府JA中央会、府生協連、イズミヤ、イオンリテール、西友、ダイエー、大丸京都店、高島屋京都店、藤井大丸、JR伊勢丹、NPO法人コメリ災害対策センター、(株)ローソン、(株)ファミリーマート、(株)サークルKサンクス、コカ・コーラウエスト(株)、ダイドードリンコ(株)西日本営業部、サントリーフーズ(株)近畿支社、京都パン協同組合、全日本パン協同組合連合会近畿東海北陸ブロック、(株)ケーヨー、「5日で5000枚の約束。プロジェクト」実行委員会、(一社)京都府LPガス協会
	災害等緊急時における貨物自動車輸送の応援に関する協定	災害発生時における緊急・救援物資等輸送	(一社)京都府トラック協会
	災害時の支援活動等における相互協力に関する協定	災害時における緊急通行車両への優先給油及び被災者や帰宅困難者への情報提供等	京都府石油商業組合
滋賀県			

おおい町及び小浜市からのPAZ圏内避難時（県内避難）の物資備蓄・供給体制

- ▶ おおい町、小浜市のPAZ圏内からの避難住民約1,047人の受入れ時には、福井県、おおい町及び小浜市と災害時協定を締結している指定業者等からの流通備蓄と受入先自治体による備蓄のほか、福井県、敦賀オフサイトセンター、日本赤十字社福井支部に備蓄された物資（食料等の生活用品）等を、福井県トラック協会等の協力を得て、避難施設に搬送する。
- ▶ 福井県及び関係市町が備蓄している物資が不足する場合、福井県から、原子力災害対策本部に対し物資調達の要請を行う。

日本赤十字社福井県支部備蓄

- ・毛布：4,238枚
 - ・緊急セット（携帯ラジオ、懐中電灯等）：2,851個
 - ・安眠セット（マット・枕等）：481個
- 等

敦賀オフサイトセンター備蓄

- ・食料：6,960食
 - ・毛布：4,300枚
 - ・大人用紙おむつ：680枚
- 等

等

UPZ

PAZ

敦賀市備蓄

- ・食料：22,185食
 - ・毛布：5,773枚
 - ・飲料水：85,902リットル
 - ・トイレ：720個
- 等

PAZ住民避難先（県内避難の場合）

	避難先施設
内外海地区	福井県立武生商業高等学校 ／越前市
大島地区	敦賀市立栗野中学校

	協定の種類	内容
福井県	災害時における応急生活物資の協力に関する協定 ほか2協定	災害発生時における応急生活物資等の供給
おおい町	災害時における物資供給に関する協定	災害発生時における応急生活物資等の供給
小浜市		

避難元自治体による流通備蓄

- ・食料品、飲料水、日用品、衣料品
- ・その他おおい町が指定する物資